

えんだより

2023年

9月号

NO.210

シャローム三育保育園



9月1日は防災の日。今年も全国で大雨による大きな被害が発生しています。気象予報や警戒アラートなど防災対策は様々ありますが、最終的に避難行動を取るのは自分自身です。警報や避難に関する情報が発信されている時は、迷わず身を守る行動を取ってください。子どもの命は大人の行動で決まります。避難行動に“早すぎる”ことはありません。

園長 村上 渉

避難訓練の様子も配信いたしますのでご覧ください。

お知らせ

・9月25日（月）～10月19日（木）横浜創英大学（看護学部）2年生12名（各週3名）本園で実習をいたします。良い学びが出来ますようご協力お願いいたします。

くま組担任の〇〇〇〇保育士が結婚され 〇〇〇〇保育士になりました
よろしく申し上げます。



今月の予定

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4 礼拝 英語教室	5 体操教室	6	7	8	9
10	11 礼拝 英語教室	12 体操教室	13 避難訓練	14	15 秋まつり	16 布団乾燥
17	18 敬老の日	19 体操教室	20	21	22	23 秋分の日
24	25 礼拝 英語教室	26 体操教室	27 誕生会	28	29 保育園職員会	30



“エンジョイ・ベースボール”

今年も夏の風物詩、全国高等学校野球選手権大会が開催され、第105回記念大会は神奈川県代表の慶応高校が107年ぶりの優勝で幕を閉じました。

毎年感動的なドラマが生まれ、注目選手や名将監督の采配も楽しみの一つですが、今年から新しくクーリングタイムが導入され、この猛暑下で健康面への配慮がなされました。また女子部員が夏の甲子園で初めてグラウンドに立ってシートノックの補助をした事も時代の流れを感じます。そして大きな注目を集めたのが髪型です。高校野球の代名詞ともいえる坊主頭ですが、確かに坊主頭でなければならない規則は無いわけで、個性を尊重する、多様性を受け入れるまさにSDGs世代の象徴のような出来事でした。

この慶応高校野球部の伝統である“エンジョイ・ベースボール”は、いわゆるスポ根漫画にある「根性、根性、ど根性」といった精神論やケガを押してまでも頑張る事が美談になる事では無く、監督や野球部全体で選手個人の身体的、能力的センスを最大限に発揮できることを大切に、選手自身が主体的に考えて練習やトレーニングメニューを作る事もあったそうです。また森林監督は「好きなことこそ自分で考えないと楽しくない」と語っています。この“エンジョイ”の精神で失敗もユーモアに変えて野球を楽しむことを実践してきた集大成として、みごと優勝できたことは本当に素晴らしい事です。一野球ファンとして、今後の日本野球が楽しみです。

選手が自分たちで楽しい野球を目指したように、無限大の可能性を持つ子どもたちが、

これからの人生を楽しく歩いていく事が出来るように、豊かな経験や楽しい思い出をたくさん作れるようにしていきたいですね。まずは子育てに関わるご家族が元気である事。人間ですからいろいろな悩みがあると思います。そんな時こそ私たちに気軽に声を掛けて下さい。ちょっとした会話の中にも“気づき”が隠れていることがあります。一緒に「エンジョイ子育て」していきましょう。

園長

